

第12回市民公募

応募総数2,015点
たくさんのご応募
ありがとうございました!

君が好き!あなたが大事!

「家族だんらんの日」手紙・作文集



六人部小学校 2年 木村 杏香
きむら きょうか



庵我小学校 4年 井上 海渡
いのうえ かいと

明日の福知山を担う子どもたちの育成や、住んで良かったと思えるまちづくりにつなげるため、皆さま一人一人のご協力をお願いします。

◎「家族だんらんの日」の取り組み方は?
一人一人が大切な存在であり、人と人がつながりあっていることを認識しあえる、そんな「家族だんらん」になればどんな取組でも結構です。

◎「家族だんらんの日」ってなんだろう?
「家族だんらんの日」は、家族の絆・人と人との絆・地域の絆を確認しあい、次代の福知山を担う子どもたちの健全育成を市民総がかりで推進する取組として策定しました。

「家族だんらんの日」にちなみ、家族や地域への思いや大切な人へ、日頃伝えられない気持ちを「手紙・作文・標語」として募集し、応募点数二〇一五点の中から一四四点(作文四七点・絵手紙一五五点・標語四二点)を選考し、文集としてまとめました。





修音小学校 1年 あしだ はく
芦田 珀



大正小学校 1年 おのぎ あつか
小野木 敦香



大正小学校 5年
ののむら りつ
野々村 律



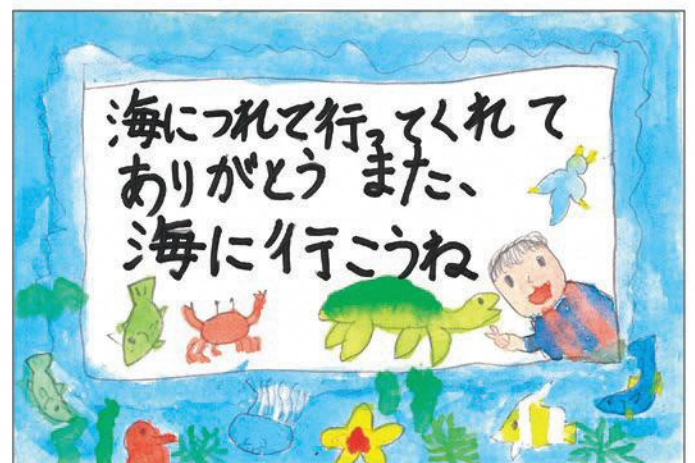
雀部小学校 6年
あんたつ りのあ
安達 凜愛



大正小学校 5年
さいむら ゆいな
才村 優衣奈



大江小学校 2年 いず そうた
伊豆 颯太



夜久野小学校 3年 さこお しゅうま
岬尾 修馬

手紙・作文の部

だいすきなおかあさん

わたしは、おかあさんのことがだいすきです。どうしてかというところ、いつもいろいろしてくれるからです。おかあさんのはなは、とてもおもしろいです。わたしのすきなのはなは、からあげです。おいしいのはなは、つくつくしてくれる、そんなおかあさんがだいすきです。

雀部小学校 一年 出野 結羽

ぼくのおとうさんは、さっかあがうまいです。ぼくにやさしくさっかあをおしえてくれます。わざがでけると、いっぱいほめてくれます。でも、おこるときもありません。あぶないことをしてると、ほんきでおこられます。それは、ぼくのことかたいせつだからおこってくれているんだとおもいます。ぼくもおとうさんみたいに、じょうぶにならうと思います。

大正小学校 一年 高見 絃人



パパが、かきごおりのきかいをだしてきました。スーパーへ、ブルーハワイとイチゴとメロンのシロップをみんなでかいにいきました。こおりをけずっていると、ママがおにいちやんのちいさいころをおもいだすといいました。

ぼくは、ブルーハワイをかけました。おいしかったです。

遷喬小学校 一年 木村 颯希

「ただいま、おかえり」

ようちえんのときは、なかなかきぶのおじいちゃん、おばあちゃんのおうちに帰ることができなかつた。なつやすみにかえることができて、うれしかった。いつもでんわでのおはなし。「ただいま」とおきなこえでけんかんでまつと、「おかえり」といいながらだきしめてくれた。これからも、またあいにいけるように、げんきにすまじい。おじいちゃん、おばあちゃんげんきにね。

遷喬小学校 一年 高野 衣央

私の家では、おたんじょう日の日はケーキをかこんで歌を歌っています。こんかいは、兄のたんじょう日に私がピアノをひきました。こっそりれんしゅうして、本ばんはうまくひけました。あと、私のかいた絵とバレーボールをプレゼントしてよろこんでくれました。私のたんじょう日のときにも、サプライズをしてくださいました。私は、兄弟っていいなと思いました。

遷喬小学校 二年 潮津 杏

天びんにいるひいおじいちゃんへ

ひいおじいちゃん91年かんありがと。ぼくが生まれたころからかわいがってくれたね。ひいおじいちゃんと広しまにいったこともたのしかったよ。いつもこたつのいすでここにこわらつてはいるすがたが、ぼくはとてもすきです。天びんにいても、ぼくのいすの上へ、ここにきてやさしいかおをしてるすがたをいえからずっと見るよ。91年よくここまで生きたね。はなれていてもずっといっしょだよ。

昭和小学校 二年 朴 柳星



いつもありがとう

ママ、ママ、いつもありがとう。いつもありがとう。うじうじしてくれてありがとう。いつもあそんでくれてありがとう。ベンキョウをおしえてくれてありがとう。いつもおもちゃやおかしを買ってくれてありがとう。たくさんありがとう。口に出して言えません。

遷喬小学校 二年 爲清 瑛斗

赤ちゃん、生まれてきてくれてうれしかったよ。ありがとう。

生まれてきたときは、なにもできなかったけど、ねがえりしたり、はいはいしたりして、うごけるようになるのを見ていたのしいよ。

え顔で大きなバナナをたべているときが、さい高にかわいいよ。

歩いたりはしゃいだりできるようになってから、ブランコでたのしくあそぼうね。

大正小学校 二年 今井 陽菜



ぼくにとって、かぞくはしあわせのわです。

おとうさんとは、まいにちいっしょにおふろに入ります。お休みの日はじてん車であそんだり、車でドライブにつれていってくれたりします。

おかあさんは、いつもごはんをつくってくれて、がんばったときは、ごほうびをくれてほめてくれます。おじいとは、けんかもするけど、いつもそばにいる大切なそんざいです。

ぼくは、ぼくのかぞくがせかいでいちばん大きいです。

遷喬小学校 二年 丸山 凜

わたしは、テニスでしあいにかちたい。だからけんしゅうをいっばいがんばる。

パパとママは、しごとをして、いえのことでおおいそがし。

おにいちゃん、やきゅうばっかりでぜんぜんあそべない。

おじいちゃん、おばあちゃんのいえは、たのしいことばっかりですーっといたい。

でも、やっぱりさみしいな。かぞくみんなでいるのがいちばんすき。

遷喬小学校 二年 谷垣 麻結

ぼくは、今月か月の妹がいます。ぼくが今けんしゅうしていることは、ごはんをたべさせたり、オムツをはかせたり、だっこをしたりすることです。オムツをはかせることがまだ一人でできないので、お母さんがすこし手つだってくれます。妹が大きくなったら、いっしょにねてあげたり、いっしょに外であそんであげたりしたいです。

うまれてきてくれてありがとう。家ぞくみんながとってもよろこんでいます。

遷喬小学校 二年 松本 名生

大好きなおばあちゃん

私のおばあちゃんは、まいづる市にすんでいます。たまに会いに行くと、すぐくうれしそうな顔でげんかんでさきめてくれます。そして、私の好きなおかしや、くだものを買っていってくれます。

ふだんおばあちゃんは、一人でごはんを食べているので、「みんなで食べるとおいしいわ」と言いながら食べます。

そして、学校の出来事や友達との話をすると、楽しそうに聞いてくれます。私は、そんなおばあちゃんがとても大好きです。

惇明小学校 三年 田中 聖愛

お母さん、いつも一人で食器あらいな
どをしてくれてありがとう。今度は、わ
たしの番だよ。朝、起きたらお母さんに
いわれる前に着がえるし、できるだけが
んばってご飯を作るね。一番すぎなご飯
は、グラタンだよ。妹のつむぎさん、い
つも遊んでくれてありがとう。いっしょ
に遊んでいると、元気がわいてくるの。
とくに物語ごっこおにごっこがすきだ
よ。わたしの一番だいすきなお母さん、
つむぎさんといっしょにいきたいわす。

上川口小学校 三年 會根 縁

「楽しかったよ」

やき肉を食べたときに、とつてもおい
しかったよ。そしてとつても楽しかった
よ。

なにが楽しいかというと、家族みんな
で、ホットプレートのみわりをかこんで、
おしゃべりするのが楽しかったよ。いつ
も夕ごはんのとき、みんな食べている
けど、このときはいつもとちがったから
楽しかったよ。

これからの夕ごはんも、みんなでおしゃ
べりしたりしてごはんを食べようね。

修音小学校 三年 小西 真豊

思いだし

パパのいもうとが、七月四日に赤ちゃ
んをうみました。小さい赤ちゃんをだつ
こしました。小さい赤ちゃんをだつこし
てかかったです。弟と妹の小さかった
時を思い出しました。

家族がふえるっていいなと思いました。

惇明小学校 三年 浅野 凌空



ぼくを元気にしてくれるスープ

ぼくは、お母さんのごはんがすきです。
お母さんが作ってくれるごはんの中でも、
一番ミネストローネがすきです。

食べるとうまれるし元気がでます。朝に
食べる、今日も一日がんばろうと思ひ
ます。かぜをひいた時にも、食べる、次
の日には元気になって、ねつが下がって
います。

ミネストローネは、ぼくを元気にして
くれるスープです。お母さん、いつもお
いしいごはんを作ってくれてありがとう。
また、ぼくもお手伝いするね。

惇明小学校 三年 常田 晴翔

お母さん、いっしょに がんばってくれてありがとう

わたしの大きな新体操。見えない力
でささえてくれているのがお母さんです。
かみをおだんごにへっつけてくれたり、
レオタードを作ってくれたりしています。
お昼のおにぎりは、お肉、たまごやき、
ウインナー、チーズなどが入っていて、
かならずのりをまいてくれます。とつ
てもおいしいお母さんのおにぎりを食べ
ると、「風からもがんばろう。」と、力が
わいてきます。お母さん、いつもいっしょ
にがんばってくれてありがとう。新体操
がんばるね。

惇明小学校 三年 金山 桃子

おじいちゃんおばあちゃんへ

おじいちゃん、おばあちゃん、いつも
やさしくしてくれてありがとう。おじい
ちゃんは、いつも明るくて元気だね。お
ばあちゃんは、やさしいね。いつも、ぼ
くが見たいものがある時にゆずってくれ
てありがとう。これからも、やさしく元
気で明るく長生きしてください。ぼくは、
おばあちゃんやおじいちゃんのお仕事を
手つだって、二人を楽にしてあげたいで
す。

庵我小学校 三年 上嶋 宏助

お母さん、お父さん、妹へ

お母さん、トイソウジをしたり、ごはんを作ったりしてくれてありがとう。お母さんが作るお肉のりよう理が大好きです。ありがとう。

お父さん、野球を教えてください。おとう。すぶりやキャッチボールをしてくれるのがうれしいです。

妹へ、すぐに泣いてしまうことがあるから、あんまり泣いたらあかんで。小学生になってもがんばってね。

庵我小学校 三年 芦田 登輝

わたしのテーマ

図工の時間、くるくるランドを作りました。

登場人物は、大きな家族にしました。四つの場面を考えて作ります。兄弟でおにごっこをしている所、にわで遊んでいる所、川で遊んでいる所、夕方みんなさん歩をしている所、どれも楽しかった思い出です。わたしは、絵や工作でテーマを決める時、ほとんど家族にしています。わたしは、絵にかきたいほど家族が大好きです。

惺明小学校 三年 岡 はつき



ぼくの今年の夏休みは、体ちようをくずしがちでした。ぼくのかげがなおつたら、おとうとがかげをひき、さい後にはお母さんがしんどくなりました。

たまたまみんなが元気な時は、お出かけできたけど、お家ですぐすことが多かったです。

しんどい時に、お友達が食べ物を持ってきてくれてうれしかったです。けんこうが大事だと思った夏休みでした。

上川口小学校 三年 木崎 駿

お父さんにつたえたいありがとう

わたしのお父さんは、土木の仕事をしています。夏のあつい日も冬のさむい日もずっと外で仕事をしています。だから、すごく力が強くてかっこいいです。休みの日は、いろいろな所につれていってくれたり、ほしい物を買ってくれたりします。いつも自分の事よりも子どもを考えてくれます。お父さんは、どんなにしんどくてももんくを言わないし、仕事を休みません。すごいけど、とてもしんぱいです。だからお父さんに、ぎゅーっとしてあげたいです。

惺明小学校 三年 櫻井 波璃

「お母さんへ」

いつもおいしいごはんを作ってくれてありがとう。わたしは、お母さんが作った「ロッケ」とからあげが大好きです。

わたしも、お母さんよりおいしい「ロッケ」を作ってみたいです。子どものおうちに、お母さんの「ロッケ」をたくさんたべたいです。これからもたくさん「ロッケ」を作ってね。

修齊小学校 三年 田中 夢歩

「おとうさんは」

ぼくは、おとうさんは大好きです。とくに、家族の作ってくれるごはんは最高です。そこで、家族が作る大好物を三つ紹介します。

- 一、祖母のだしまき玉子
 - 二、祖父のチキンカレー
 - 三、母のメロンラスクです。
- どれもほっぺがおちるほどおいしいです。

ぼくは、家族と「おいしい」「おいしい」といいながらごはんを食べるのが一番おもしろいと思います。

三和小学校 四年 藤田 慧多



ぼくのじいちゃんを思っくくれるお父ちゃん

ぼくの家族だんらんは、ぼくのことを思っくくれるお父ちゃんです。

ぼくのお父さんは、仕事でいそがしいと思うのに、なぜかたくしてもえがおなのか、お母さんと考えました。けっか、お父さんはぼくのことをほんとに好きなんだなと思いました。

ぼくは、お父さんのことが好きです。でも、ぼくのごとお父さんは好きだということが分かって、もっと好きになりました。

惇明小学校 四年 小藤 睦月

お仕事おつかれさま

お父さんとお母さんは、仕事をしています。

お父さんは、薬品工場で働いてくれています。お母さんは、ものをつくる会社で働いてくれています。お父さんは、夜おそくまで働いてくれているし、おでかけなどにも行けないので、お父さんお母さん、働いてくれてありがとうございます。

これから、お手つだいなどをがんばっていききたいと思いました。

成仁小学校 四年 森谷 恵伍

私のお姉ちゃん

いつもおこっくくれるお姉ちゃん。本当は、とっくもやさしいお姉ちゃんです。私は、お姉ちゃんがとっくも大好きです。お姉ちゃんがいなくて、あそび相手がないのでさみしいです。どっかからかえってきた時は、とっくもうれしいです。だけど、かえってきたら、いつものようにけんかがはじまっくっていきます。お姉ちゃん大好き。

三和小学校 四年 船木 心湖

お父さんのホットケーキ

土曜日には、お父さんの作るホットケーキがまっくっている。ふだんは言っくっていないけれど、とっくもおいしい。そして、家族で食べる心が温かくなる。妹は、口びるに生クリームをっくつけてわらっくっている。お父さん、お母ちゃんもこっくろしている。ぼくは、いつもおいしく食べている。今度は、ぼくがホットケーキを作っくってあげたい。なぜなら、いつもお仕事をがんばっくって生活をささえてっくれているからだ。ぼくは、いつもこっくろ思っくっている。ありがとう。

惇明小学校 四年 永砂 颯大

天国のおじいちゃんへ

おじいちゃんに手紙を出すのは、二通目です。おじいちゃんのおはかまいりに行くと、必ずおじいちゃんが頭の中に出てきます。そのときのおじいちゃんには、いつもわらっくっています。そっくろいえばお母さんもよくわらっくっています。私もよくわらっくっています。みんながわらっくっている、私は心がポカポカします。おじいちゃん、天国でもずっくわらっくいてね。私は、みんなのえがおが大好きです。これからも、みんなとえがおでいます。おじいちゃん、えがおで見守っくいてね。

惇明小学校 四年 水谷 綺希

ぼくは、家族でランプやウノやカードゲームをするのが好きです。なぜかというくと、ゲームをしていると、家族みんなが笑顔になるからです。ふだんは家族四人だけ、休みの日には、おばあちゃんも加わっくってカードゲームをすると、もっく楽しくなります。テレビゲームも好きだけ、よっくぱり家族みんなでやるカードゲームのほっくが楽しいと思っくいます。

ぼくは、家族みんなが笑顔になれる時間をもっくこっくろしたいと思っくいます。

成仁小学校 四年 松本 晴馬

学校の登校と下校でおうだん歩道などあぶないところに立って、ぼくたちの安全を見守ってくれています。それが本当に、ありがたいことが分かります。だからぼくたちは、元氣よく登下校ができています。登校のときは、気持ちよくあいさつをしてきました。

ぼくたちは、地いきの人にとっても見守られています。

遷喬小学校 五年 野尾の 遙希はるき

わたしは、夏になると暑いので、家族が一階で寝る時が好きです。いつもは部屋で子どもと大人でわかれて寝ていたのですが、夏になると一階で寝るのを楽しみにしています。いつも離れて寝ているので、子どもだけで寝ていると少し怖いし、さみしい気持ちもあります。なので、一階で家族並んで寝ていると、安心してぐっすり眠れるのでうれしいです。家族並んで寝ているとほっこりするのと、よりあたたかく感じます。

六人部小学校 五年 衣川きぬがわ 心こころ



僕には妹がいます。僕と歳が7年離れているのでとても可愛いんです。

けれどもけんかをする事もありません。僕の物を取られて腹が立ったり、何もしていないのにたたいたりけったりしてきてけんかになります。それでも妹に「ごめんね」と可愛く言われるとつい許してしまいます。「お願い○○して」と言われるとどうしても手伝ってしまいます。

甘やかしてわがままに育ってしまったと思う事もありますが、僕にとっては可愛い宝物です。

六人部小学校 五年 寺川てらかわ 大智たいち

家族だんらんの日

みなさんは、人が集まるとどのような気持ちになりますか。私は、とても温かい気持ちになります。

あんが地域では、毎月十一日の「家族だんらんの日」、多くの地域の方が外に出て、登下校の時に笑顔で、あいさつをしてくださいます。「おはよう！」という声をきくと、私たちも笑顔で「おはようございませう！」とあいさつを返します。

これからも、地域の人たちとのかわわりを大切にしたいです。

庵我小学校 五年 田中たなか 千夏ちなつ

毎年夏休みの終わりにいねかりをします。じいじは、この日のために一生懸命お米を育ててくれてあります。だからぼくたちは、いつもおいしいお米が食べられます。ありがとうございます！

上豊富小学校 五年 牧野まきの 拳虎けんこ

いつも忙しくても、みじたくや料理、洗濯物など、いろいろないつもことをやっているお母さんに感謝です。お父さんも、会社で頑張っています。草むしりや、母がいない時は、家事もやっています。いいです。感謝をいっぱいして、手伝ったり、お礼を込めたりしたいです。家族は、みんなが信頼できていると良いと思います。助け合うからこそ、家族があると思います。

六人部小学校 五年 寺田てらだ 瑛あき



「楽しい家族」

私のお父さんは、いろいろなものを作ったり、パソコンなどの「ド」くわしく、いろいろなことを教えてくれます。私は、そんなお父さんを尊敬しています。一緒にゲームをする時は、子どものように遊んでくれてとても楽しいです。お母さんは、いろいろな話をしてくれてとても楽しいです。弟とはけんかもするけど、ゲームの話などで話が合って楽しいです。私は、この楽しい家族に囲まれて幸せです。

三和小学校 六年 波多野 愛夏

ぼくは、お盆に家族と昨年亡くなったひいおばあちゃんの初盆に参加しました。ぼくは、石碑に水をかけたり、線香をあげたりしました。お盆のおかげで、親せき みんなが集まり、ひいおばあちゃんの事を思い出し、いろいろ話すことができました。帰ってきたひいおばあちゃんも喜んでくれていると思います。ぼくが今いるのは、ひいおばあちゃん、おばあちゃん、お母さんがいるからです。これからも家族のことを大切にしたいと思います。

遷喬小学校 六年 小澤 遥翔



夏休みに久しぶりに大阪のおじいちゃんおばあちゃんの家に行ってきました。おばあちゃんが足をけがしてから会うのが久しぶりだったので、元気にしていて安心しました。いとこの家族とおじいちゃんおばあちゃんみんなでご飯を食べに行きました。一つのテーブルにたくさん料理が運ばれてきて、みんなでいっせいはしをのばして、「おいしいおいしい。」と言っておなかいっぱい食べました。幸せの味でした。

遷喬小学校 六年 小松 由依

暑い中遊びに行くぼくに、「ぼうしかぶっていきなよ。」「お茶たくさん持っていきな。」「車に気をつけなよ。」「声をかけてくれる家族。分かつとるわと思うけど、心配してくれるんだなと少しうれしい気持ちもする。

いつも声をかけてくれてありがとう。

成仁小学校 六年 松梨 柊斗

「家族で囲む食卓」

私は、家族みんなで食べるご飯が大好きです。お父さんやお母さんの仕事や、私やお姉ちゃんの習い事で一緒にご飯を食べる機会は減りました。だからこで、みんながそろってご飯を食べられる日は嬉しいです。会話がはずみ、ご飯を食べるスピードが遅くなって時間がかかったりするけど、皆で食べると苦手なおかずも残さずに食べられるし、楽しいです。皆で食べられる日を大切にしたいと思います。

成仁小学校 六年 松井 友惟

幸せ家族

私の家族は、なんでもできるお父さん、料理上手なお母さん、2さい年下の妹、可愛い犬のえんがいる。家族がいなくて寂しい。誰か一人いなくても寂しい。私は幸せ、家族がいる。家族がいるから毎日楽しい。私は宇宙一の幸せ者、一日一日が大切な思い出、大切な時間だ。だから、この幸せが続くように、家族みんな楽しんで思い出をもっとたくさん作りたい。

三和小学校 六年 船木 寧音



おじいちゃんへ

最近とても暑いですが元気ですか。私は、毎日元気に過ごしています。おじいちゃんを送ってくれたアユを塩焼きにして食べたよ。とてもおいしかった！アユを釣ってくれるのはうれしいけれど、川へ行くときは気を付けて行ってね。私は、おじいちゃんが元気なのが一番うれしいよ。また、おいしいアユ待ってるね。まだ暑い日が続くけれど、熱中症に気を付けて過ごしてね。

遷喬小学校 六年 大津 明里

この間、お兄ちゃんがお父さんの身長をぬかしていることを知りました。お父さんに「お兄ちゃんに身長をぬかされて悲しくないの？」と聞くと、「悲しくないで。成長していることやからうれしいことなんだよ。」と言っていました。私は、遠くはなれていくような気持ちになるのかなあと思っていたけど、お父さんの話を聞いてほっこりしました。私もたくさん食べて大きくなって、家族を喜ばせたいです。

成仁小学校 六年 上原 真子



可愛いクク

ククは、家族の王様。あなたは犬ですよ。すり寄ってきて、「撫でこの合図」撫でると気持ちよさそうに寝て、気に入らないと知らんぷり。何なんでしょう。でも、ククがいるだけで、怒っていたのに父も母も私も、怒っているのをいつの間にか忘れて笑ってしまう。ありがとうねクク。

夜久野中学校 二年 石本 紗弥香

おばあちゃんへ

おばあちゃん、いつもありがとう。元気してる？おにぎりをつくらせてくれてありがとう。一つ体験できて手がきょうになったよ。自分はねえ、めちやくちや元氣！心配しなくても大丈夫だよ。小さい頃からわがままな私を見守ってくれたね。大好きや。めちやくちやあるくんが速いから、自分も見ならって頑張れると知ったで。

おばあちゃんの日本のゴーヤチャンプルを食べて、モリモリパワーが入ったよ。ありがとう。

これからも元気でいっしょにすごします。

中丹支援学校高等部 一年 森川 奈南

若いつて素晴らしい。実は、とうちゃんも高校生の時に言われたことがあります。あなたが高校生になって、同じ言葉をかけます。日々のチエ口の練習やスペイン語の習得の勉強、日本赤十字のボランティア活動等、自身の思うがままに行動し、チャレンジしてください。過度な期待はいけません、あなたの存在が、とうちゃん、かあちゃんの活力の源です。いつも、あなたを応援しています。今のあなたはピカピカに輝いていますよ。

藤永 聡



手紙・作文集 未掲載の作品

約100点を展示します。

期間 令和六年三月二二日(火)から
三月二六日(火)まで

場所 図書館中央館 (市民交流プラザ)
2階カウンター前 (ふくちやま内)

お近くに立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



標語の部

いつしよにたべよう

かいわとえがおが

さいこうのあじつけ

大江小学校 一年

前田

美紀

かぞくのえがお

それがわたしのたからもの

成仁小学校 一年

神農

奈々

あそびおきて おはようとハグで

きょうもいちにちがんばろう

大正小学校 一年

永田

翔愛

「いつしよにやそい」

ゲームもあそびもつながる

まほうのいじりば

大江小学校 一年

伊豆

陽太

おじいちゃんがつくったすいか
おいしかったよ ありがとう

三和小学校 一年

藤田

創己

いつてきます

がつこうへいくまえ いつもたつち

わがやのしゅうかん

成仁小学校 一年

近藤

明香莉

かぞくてたのしむかんらんしゃ

けしきはさいこう

夜久野小学校 二年

石原

泰基

ただ だきしめてもらうだけで

がんばる力がわいてくる

成仁小学校 二年

五十嵐

菜結

パパがわらう ママがわらう

つられてわたしもわらっちゃう

かぞくのえ顔が大すきだ

大正小学校 二年

余田

楓藍

おはようと いつもかえしてくれる
家族の声

六人部小学校 三年

三浦

礼愛

ママのひび わたしがすわれれば

じゆう電 100%

遷喬小学校 三年

家木

くるみ

ねる前に

ゆつくり絵本 うれしいな

三和小学校 三年

野口

珠里

ただいまと みんながかえる

あったかいわが家

六人部小学校 三年

糸井

蓮斗

ありがとう

家族のためにできること

みんなのえがおが見たいから

成仁小学校 三年

林

莉衣奈

しつこくよ
家族みんなの いいところ

遷喬小学校 三年 近藤 樹

あつい夏
ふろをあらって 父をまつ

六人部小学校 三年 杉山 晴真

おはようで 家族元気にスタートし
おやすみで 明日の元気を
フルチャージ

大正小学校 三年 才村 晃大

ばあちゃんと ぼくと弟 三人で
川の水でねた 夏の思い出

六人部小学校 四年 吉良 颯真

夜ごはん 家族がそろつ

大事な時間

わたしが一番好きな時間

雀部小学校 四年 岡井 優愛

楽しいな テレビを消して
みんなでトランプ

遷喬小学校 四年 小澤 陽菜

楽しいな かぞくの会話で
リフレッシュ

六人部小学校 四年 杉山 瑠愛

お手伝い
えがおにしたい ママの顔

遷喬小学校 四年 神原 琉愛



ぼくの好きなおかし

何で分かるのおばあちゃん

いつもありがとう

遷喬小学校 四年 小森 咲十

たのしいな みんなでやきこく
おいしいな

上川口小学校 四年 宮本 利一郎

習い事に連れて行ってくれて
ありがとう
そのおかげでチャレンジができます

大江小学校 四年 井田 彩葉

ケンカもするけど
やっぱりいいな 家族つて

成仁小学校 五年 奥村 七緒

ああ うれしいな
大好きな母と そっくりなんだ私

上豊富小学校 五年 井上 七結

笑い声 たくさん聞ける ぼくの家

成仁小学校 五年 宮内 星

ありがとう

毎日毎日 良い気持ち

夜久野小学校 五年 阪梨 琴羽

初めてのカレーライス
美味しいとほめられたよ
隠し味は感謝の気持ち

大正小学校 五年 大西 美緒

いつもの食たく いつものご飯
話して笑う それでいい
それが一番の幸せだから

成仁小学校 五年 岡村 日葵

いつもありがとう
ずっと大好きだよ
そう言い合える家族でいたい

大正小学校 五年 土橋 悠

だんらんを

たのしみにまつ 一週間

惇明小学校 六年 北田 琉心

夜ごはん 家族で囲む光景に

「ありがとう」といただきます

成仁小学校 六年 藤原 壮真

なに気ない言葉に
たくさん元気もらってます
いつもありがとう

上豊富小学校 六年 黒田 琳来

学校で 何か出来事 あった時
聞いてほしいな 家族のみんなに

夜久野小学校 六年 月見 萌絵

ご飯食べ

みんなのニュースが 楽しみだ

惇明小学校 六年 西 穂香

大切な 家族の絆 結んだり
体も心も あったかくなる

成仁小学校 六年 奥 瑠珂

しあわせだ

みんなで話 いい気分

毎日しあわせ 続くといいな

夜久野小学校 六年 須藤 諒志

ありがとう

その一言で 笑顔咲く

惇明小学校 六年 藤井 礼

「お早う」から「お休み」まで
会話で紡ぐ家族の絆

片岡 新一



本誌の作成にあたり、応募作品の選考に協力いただいた、こだま教育研究員の中から、次の皆様に「家族だんらんの日に思う」と題した手記を寄稿いただきました。(順不同)

- 高橋 淳夫 ○ 山口 陽子
- 芦田 佳奈 ○ 大槻 奈緒
- 牧野 浩明 ○ 宮越 舞
- 橋本なつき



「家族だんらんの日に思う」

高校三年生の長男が、この春から大学進学のために家を離れることになりました。私たち夫婦と息子二人の四人で過ごしてきたこれまでの生活が、そうではなくなることに少し寂しさを感じています。しかし、世の中では、災害や事故などで突然家族を失ってしまう出来事が、毎日のように起きています。日々家族が顔を合わせていることや、場所は離れていても元気に暮らせていることなどが、当たり前のごとくではなく幸せなことだと考え、感謝しながら生活することを改めて大切にしていかなければならないなと思っ

家族だんらんという言葉からは、家族みんなで食事をしている様子を感じてしまう。私が子ども

もらい、毎日の活力になっていったと思う。家族で過ごす時間をとることは、家族みんなの成長や心身の健康にとって大切なことである。忙しい生活の中でも家族との時間を捻出し、幸せを感じる時間を共有していきたい。

我が家には、一人の子どもがいるが、子どもが成長するにつれて、家族と会話をする時間がだんだん少なくなってきた。それでも週末には、一週間あったことを子どもが話をしてくれる。毎日の生活で楽しいこと、今までできなかったことができるようになった話などを聞くと、周りの人たちに支えられ、励まされながら生活していくことにうれしさを感じる。これからも、家族だんらんの時間は、子どもたちの成長を感じる幸せな時間でありたい。

我が家の家族だんらんといえば、夕食の時間になる。「ごはんやでえ。」という声かけと同時に家族が集まる。「今日なあ、」と話し始める子どもたち。学校での出来事、友達とこんなことしたと楽しい話もけんかした話もいろんな話が飛び交う。ところが、長男が高校生になると、部活で帰る時間が遅くなり、家族全員で夕食を囲む日が少なくなつた。長男の席だけがぼつんと空く。次男と長女の話は続くが、やっぱり寂しい。子どもたちの成長とともに、家族だんらんの形も変わってくるのかもしれない。家族全員が揃うこの時間を大切にしたいと思う。

我が家で「家族だんらん」と言えば、食事の時間です。家族のことを思つて作る食事を囲み、「おはよう」のあいさつで一日が始まります。夕食の時間になると「ご飯ですよ。」の声掛けで集まり、

一日の出来事を語り合います。そして、季節の行事での食事です。

十年前から、一人暮らしをしていた祖母といつしよに暮らしています。私たちと共に食事をするようになり、笑顔が増え、九十八歳の今でも元気です。そんな祖母が作ってくれた「巻きずし」や「ロッケ」の味は忘れることができません。

心が温まる「だんらん」を大切にしたいです。

子どもの頃、父も母も多忙だった。そんな我が家の家族だんらんの場合は夕食だった。学校であったことを我先にときようだいたちで話をした。父も母もそれを楽しそうに聞いてくれていた温かい思い出がある。

自分の家族を持った今、子どもの頃にしていない。だから、週末にテレビを見て笑い合ったり、子どもたちの話を聞いて成長を感じたりできる家族だんらんが楽しみだ。

幼い頃の家族だんらんに思いを馳せ、我が家も家族みんなできっとするだんらんをこれから作り上げていきたいと思う。

忙しくてすれ違いがちな我が家は、少しでも早く家事を終わらせるため黙々と食事をしており、毎日のだんらんは叶いません。そんな家庭も増えてきているのではないのでしょうか。寝るときになると、小学生の息子の「あのね」が始まります。明るい話もありますが、「あのね、嫌なことがあったね」という悲しかったこと、嫌だったことについての相談も多いです。息子にとっては、次に向かうために必要な時なのだと思います。

だんらんが難しい今だからこそ、子どもが安心できる満たされた時間を大人がなんとか作っていかねばと、切に思います。



大正小学校 4年
いまぶくのあ
今福 乃愛



夜久野小学校 1年
たにかわあやみ
谷川 絢美



大正小学校 2年
あしだとな
芦田 都愛



大江小学校 2年
しらきひより
白木 日和



庵我小学校 4年
かわなみ
河波 いろは



大正小学校 1年
かなみそういちろう
河南 聡一郎



六人部小学校 1年
ななかのん
中田 佳希



六人部小学校 2年
いしいゆりな
石井 優梨奈



上豊富小学校 3年
あだちゆい
足立 唯



大正小学校 4年
たかみおと
高見 音人



修斉小学校 1年
たなべあんな
田邊 杏菜



上豊富小学校 1年 きしみ ゆう
岸見 優



修斉小学校 1年 かわぐち さき
河口 紗季



六人部小学校 1年
しみず りのあ
清水 梨愛



庵我小学校 2年
おおつき ひなの
大槻 陽菜乃



大正小学校 4年
おおた なゆ
大田 菜優

「家族だんらんの日」推進企業・団体を募集中！

「家族だんらんの日」をより浸透させていくため、この取組をともに推進いただける福知山市内の企業・団体を募集しています。職場の皆さまが家族（地域の人やご友人も含むご自身の大切な人）との絆を再確認できる1日になるよう、まずは、3つの推進アクションから始めてみませんか？主旨に賛同し、推進いただける企業・団体名を市ホームページに掲載させていただきます。

オンライン申込も可能です。募集の詳細はこちらの二次元バーコードからご確認ください。
(市ホームページにアクセスします。)

【URL】 <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/kyouiku/37898.html>

